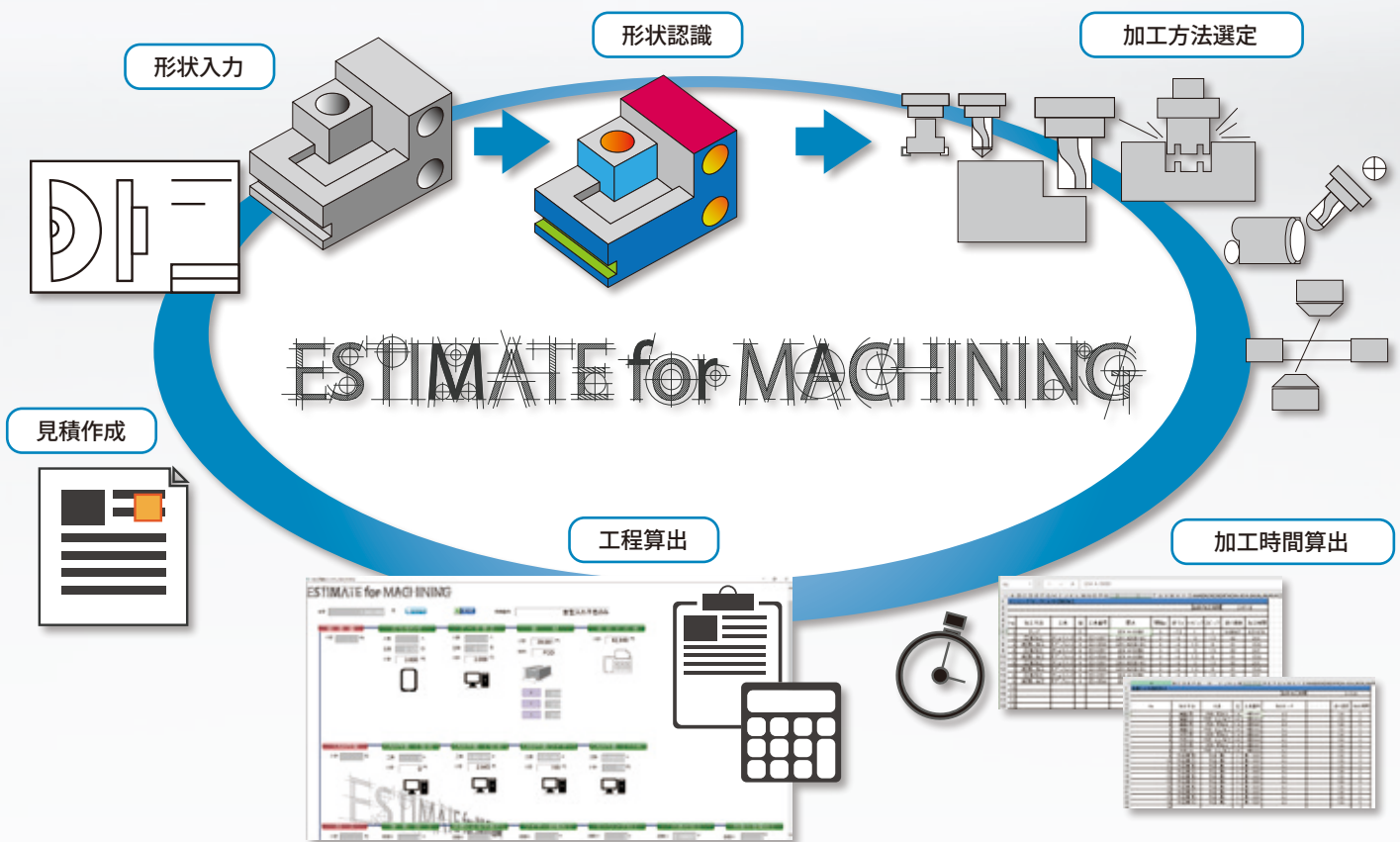


MYPAC[®] CAD / CAM SYSTEM

ESTIMATE for MACHINING

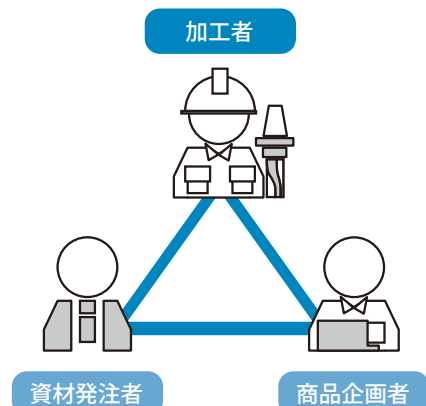
MYPAC ESTIMATE 『加工見積システム』とは……

2次元図面または、3Dモデルから、手動、またはフィーチャ認識を行い、加工時間、工数を算出して、見積を作成するシステムです。



システム導入のメリット

- + 加工の見積作成には、加工の専門的な技術、知識、経験が必要ですが、本システムを活用することで、どなたでも迅速に見積作成が行えます。
- + 商品企画において、部品の加工原価の算出を行えます。設計上の高くなる原因を取り除くことで、原価を安く抑えることが可能です。また、部品加工を発注する際にも、価格の妥当性を確かめることができます。
- + 部品加工を行う方も、詳細な見積を提出することで、よりよい条件で仕事を請け負うことができるようになります。

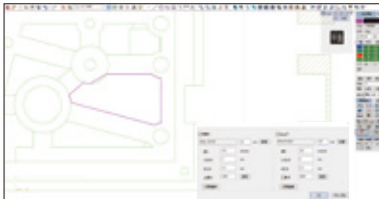


MYPAC ESTIMATE for MACHINING

ESTIMATE for MACHINING、加工見積システムでは、次のような機能を有し、「見積業務の軽減」と「適正利益の確保」の実現に寄与します。

部品加工の製造現場において、これを実現することで、“技術の高度化”や、“製品精度の向上”、“加工効率の向上”と言った、本来の業務へ、より多くの時間を費やす事が可能になります。

■ 2D図面から算出



2D図面から加工形状の指定や、穴加工を認識し、工程の割り当て、加工時間を算出します。

■ PDF入力



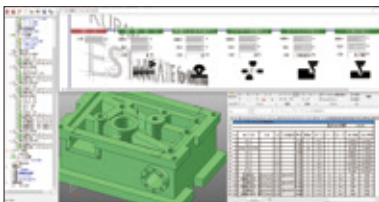
見積段階では、PDFやFAXから見積をするケースも多く見られます。加工見積ではPDF入力に対応しました。

■ 旋盤、ワイヤーにも対応



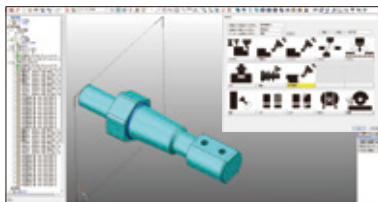
旋盤、ワイヤー、レーザー加工機などの加工機にも対応し、さまざまな作成工程を考慮できます。

■ 3Dモデルから算出



3Dモデルから、フィーチャ認識を行い、加工を割り当てます。加工時間、その他の工程を算出し、見積を作成します。

■ 複合加工機に対応



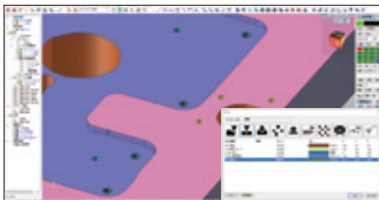
5軸MC、複合旋盤など、複合機に対応、加工方向を自動認識し、見積作成します。通常の機械との段取り時間のロスも集計します。

■ 加工対象に合わせた認識



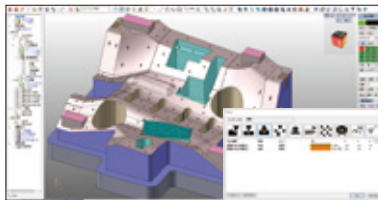
フィーチャ認識の基本設定として、部品加工、プレート加工、金型のキャビ・コア加工、鋳物と別々に用意することで、より業種にあった認識で加工を行います。

■ 加工方法を任意に設定



規格が明確でない3D形状に対して、穴加工の種類など、具体的に加工方法を定義直すことができ、より正確な見積作成を行います。

■ 面の色を使った加工指示



面の色により、加工の種類や、加工精度を設定することができ、指定された加工工程で算出することが可能です。

■ 加工設備の設定



工場の設備を設定することができ、機械の時間当たりのチャージや、人件費、段取り時間など登録することが可能です。